



兵庫県加古川警察署長
 おおishi ひろき
 警視正 大石 洋己 さん

安全なまちづくりを

警察・市民協働で

今年4月に新しく加古川警察署長に着任された大石さんに、加古川市の犯罪・事故等の状況についてお話を伺いました。

振り込む前に確認を

加古川は10年ぶりの勤務となります。加古川市は自然豊かで史跡も多く、加えて産業も盛ん、と非常に魅力あふれる市です。暮らしやすいこの地域の安心・安全の街づくりに努めてまいりますので、よりよくお願いいたします。

管内の犯罪発生状況については市内に設置している約1,800台の防犯カメラが抑止力となり、ひったくり・路上強盗は0件と、設置の成果が見られます。

しかし一向に減少する傾向が見られないのが「特殊詐欺」です。これまでの、電話を使って受け子と呼ばれる者がお金を受け取る「オレオレ詐欺」と言われるものから、最近では、パソコン・スマホなどに「未払いの請求がある」など嘘の情報を流し、お金をだまし取る「架空料金請求詐欺」に変わってきています。この詐欺は「受け子」などのように、犯人が表に出てくることのないことから逮捕されるリスクが低いと思われるようです。

被害に遭われた方は皆一様に「まさか自分が引つ掛かるとは思っていなかった」と言います。これだけニュースになると、気を付けているはずなんです。それが、それだけ相手が巧妙だということです。被害者の多くは数万円の少額を何度も何度も振り込み、財産が底をついてから相談されることがほとんどで、まず振り込む前に誰かに相談や確認をしてください。被害を阻止できた相談相手で最も多いのが家族で、一緒に暮らしていても離れていても「何か変わったことない？」など家族間のコミュニケーションをとることが大切です。家族には相談しづらい場合があるかもしれませんが、そのような時は遠慮なく警察に相談してください。

自転車は「車両」です

加古川市は自転車も多い地域です。

皆さん「自転車は車両」ということを忘れないでください。一時停止線では自動車と同じように停止しなければいけません。注意すると「止まらなければいけない」という意識がなかった」と言う方がほとんどですが、それは自身の命を守るための行動でもありません。そして、歩道を走る際の注意も必要です。自転車は車道を走るのが基本ですが歩道を走る場合もあります。しかし、あくまでも歩道は歩行者のためのものです。「走らせてもらっている」ぐらいの気持ちで走行するようにしましょう。

また、自転車の窃盗が多く発生していますので、短時間であっても施錠は必ずしてください。自宅敷地内であっても施錠は忘れずをお願いします。

加古川市をさらに「良い街」に

私が10年前に勤務していた頃から、事件も事故も確実に減少しています。この先も皆さまが安心して暮らしていけるよう、加古川警察署では、ベテランの声も活かしながら若い署員のアイデアも積極的に取り入れるなどの取り組みを進めています。

今後も、加古川市をさらに「良い街」に、そして「頼れる加古川警察署」とするべく署員一丸となって取り組んでまいります。よりよくお願いいたします。